工事請負契約

◆龍野西中学校屋内運動場長寿命化改良工事

龍野西中学校屋内運動場は、昭和44年に建築され、以来49年を経過しており老朽化が進んでいるため、屋根・外壁・建具・内装の改良工事を行うとともにトイレを増築し教育環境の改善を図る。

［契約金額］
2億5000万9200円
［落札率］ 78・45％
［契約の相手］ 丹南・兵友建設特別共同企業体

◆神岡小学校校舎耐震補強工事（第2期）

神岡小学校校舎は、昭和52年に建築され、以来41年を経過しており、校舎の老朽化と耐震強度不足が指摘されているため、耐震補強工事に着手する。

［契約金額］
1億5120万円
［落札率］ 86・79％
［契約の相手］ ハマダ・岩本特別共同企業体

◆誉田前処理場生物脱臭設備工事

臭気を微生物により処理する生物脱臭設備を整備し、周辺住民の生活環境の改善を図る。

［契約金額］
2億2140万円
［落札率］ 80・64％
［契約の相手］ 水ｉｎｇ株式会社大阪支店

条例の制定

◆たつの市伝統的建造物群保存地区保存条例

龍野地区では、近世初頭の町割が現在まで受け継がれ、町家や寺院、醤油蔵、洋風建築が数多く現存している。この歴史的な街並みを文部科学大臣が選定する重要伝統的建造物群保存地区として、選定を受けるため保存条例を制定する。

条例の改正

◆たつの市税条例の一部を改正する条例制定

◆たつの市介護保険サービス事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例制定

その他議案

◆兵庫県市町交通災害共済組合規約変更に関する協議

請願

採択した請願

◆教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかるための、2019年度政府予算に係る意見書採択の要請について

6月定例会に提出された当請願については、全会一致で採択しました。

［請願者］
損龍教職員組合　執行委員長　井上　基広　氏

委員会提出議案により、請願採択に伴う意見書案を可決し、後日、内閣総理大臣ほか、国の関係機関へ意見書を提出しました。

※意見書文は下記のとおり

意見書第１号

教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度２分の１復元を図るための、2019年度政府予算に係る意見書

学校現場における課題が複雑化・困難化する中で子どもたちのゆたかな学びを実現するためには、教材研究や授業準備の時間を十分に確保することが不可欠です。特に小学校においては、18年度から新学習指導要領の移行期間に入り、外国語教育実施のため授業時数の調整など対応に苦慮する状況となっています。ゆたかな学びの実現のためには教職員定数改善などの施策が最重要課題です。また、明日の日本を担う子どもたちをはぐくむ学校現場において、教職員が人間らしい働き方ができるための長時間労働是正が必要であり、そのための教職員定数改善は欠かせません。

義務教育費国庫負担制度については、小泉政権下の「三位一体改革」の中で国庫負担率が２分の１から３分の１に引き下げられました。厳しい財政状況の中、独自財源により人的措置を行っている自治体もありますが、地方自治体の財政を圧迫していることや自治体間の教育格差が生じることは大きな問題です。国の施策として定数改善にむけた財源保障をし、子どもたちが全国のどこに住んでいても、一定水準の教育を受けられることが憲法上の要請です。

ゆたかな子どもの学びを保障するための条件整備は不可欠です。こうした観点から、2019年度政府予算編成において下記事項が実現されるよう、強く要請いたします。

記

１．子どもたちの教育環境改善のために、計画的な教職員定数改善を推進すること。具体的学級規模は、OECD諸国並みのゆたかな教育環境を整備するため、35人以下学級とすること。

２．教育の機会均等と水準の維持向上を図るため、義務教育費国庫負担制度の負担割合を２分の１に復元すること。

以上、地方自治法第99条の規定に基づき意見書を提出する。

平成30年6月28日

たつの市議会議長　角　田　　勝

内閣総理大臣
財務大臣
文部科学大臣
総務大臣　様